

(災害ボランティアおよびそのコーディネータの育成拠点としての活用方策の例)

災害時のボランティア活動の分類

現時点で災害ボランティアとしての自覚を持って行動している人々  
現時点で災害以外の分野でボランティア活動を継続的に実施している人々  
災害時、被災者を助けたいという気持ちを持って行動する人々

ボランティアコーディネータの必要性

ボランティアコーディネータは、被災地のニーズとボランティア資源とを結びつける役割を持つ。  
災害時に活動するボランティアの参加意識を汲み取ったコーディネーションが必要である。

災害ボランティアの育成

ボランティアコーディネータの育成